

令和5年度 かごしま市予算のすがた

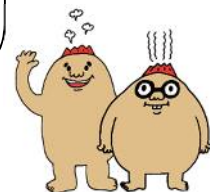


つながる人・まち 彩りあふれる 躍動都市・かごしま



目 次

- 令和5年度の鹿児島市当初予算総額…………… P 1
- 当初予算総額の内訳…………… P 2
- 一般会計当初予算額の内訳…………… P 2
- 令和5年度の主な事業…………… P 5



予算って何のこと？

皆さんのご家庭では、給与やアルバイトなどいくらもらえるか、また食費や教育費、電気代などがどれくらいかかるかなどを計算しながら、家計をやりくりしていることと思います。また、お子さんであれば、おこづかいやお年玉の使い方を、いろいろと考えるでしょう。

国や地方自治体も同じように、1年間の収入と支出を計算して、どのような仕事にいくらお金を使うかを決めています。この入ってくるお金(歳入)と出ていくお金(歳出)の計画を『予算』といいます。

『予算』を見ると、鹿児島市の家計事情や仕事の中身が分かる仕組みになっています。市民の皆さんに鹿児島市の予算を知っていただくことは、市民の皆さんが主人公であるまちづくりの出発点です。

予算はどうやって決めるの？

福祉、教育、ごみ処理、道路整備など、市役所がやらなければならない仕事はたくさんありますが、皆さんによりよい生活を送っていただくために何をしたら良いか、市役所の各部署で検討し、市民の皆さんの意見や要望をできる限り反映させて予算の素案を作成します。市長は、その素案をもとに、使えるお金には限りがある中で総合的な判断を加えて予算案をまとめて市議会に提案します。

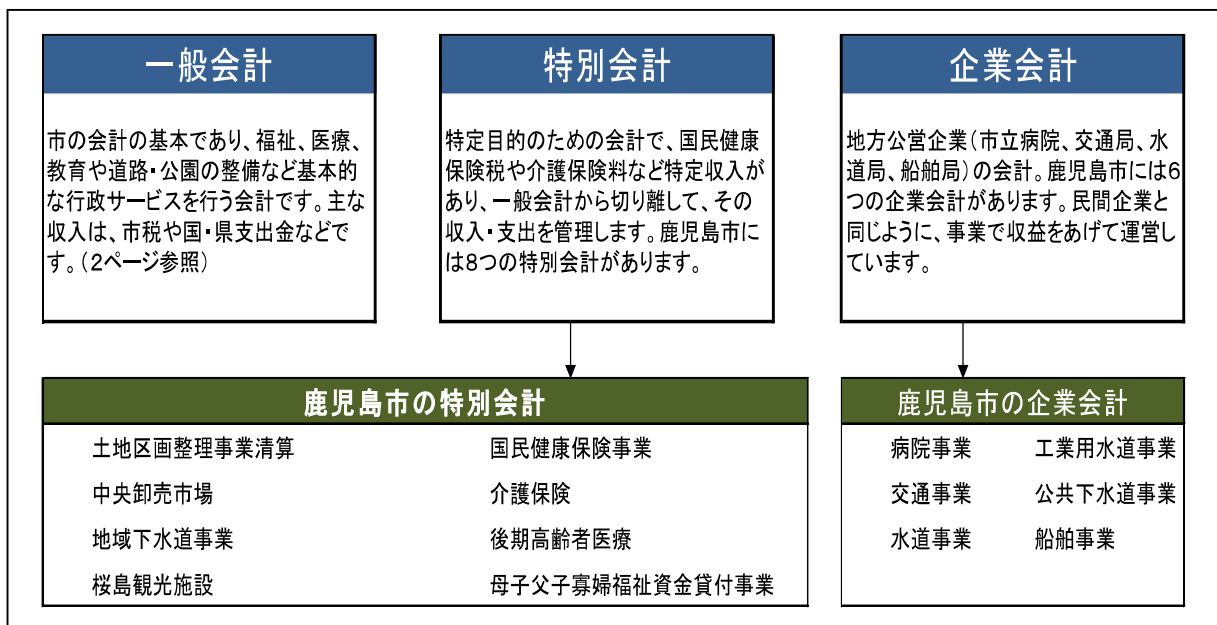
市民を代表する市議会は予算案をいろいろな面から審議したうえで、市議会の議決により予算を決めます。

令和5年度の鹿児島市当初予算総額



会計とは？

特定の収入(国民健康保険税、介護保険料など)がある事業については、お金の出し入れを分かりやすくするために、お財布を分けて管理する必要があります。このお財布のことを「会計」といいます。大きく分けて3つの会計があります。



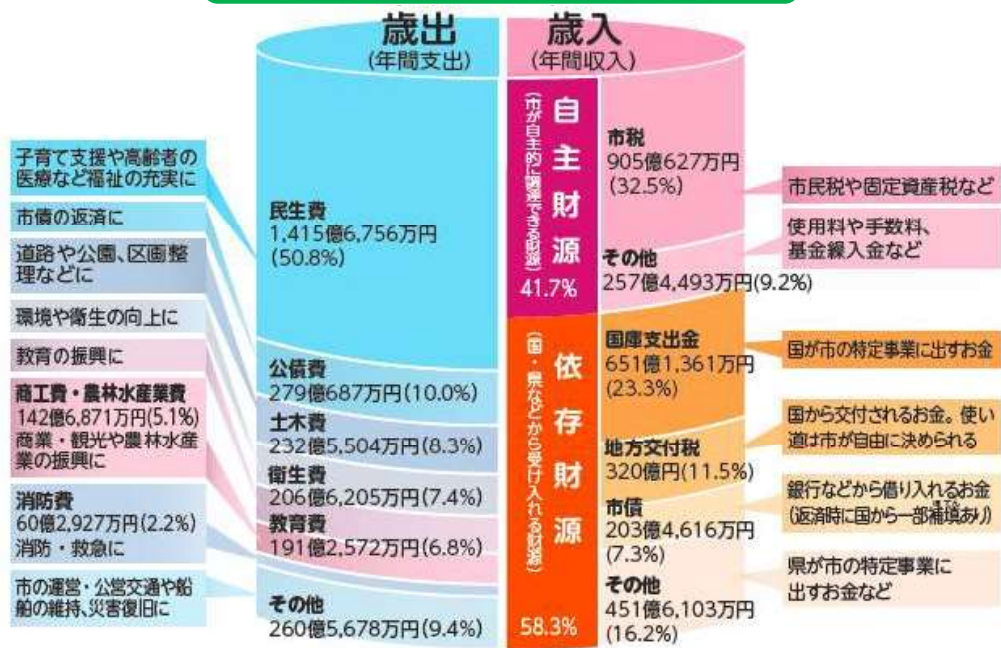
当初予算総額の内訳

当初予算総額4,892億円

会計名	予算額	前年度との比較
一般会計	2,788億7,200万円	4.0%増
特別会計	1,334億6,800万円	0.1%減
土地区画整理事業清算特別会計	50万円	99.6%減
中央卸売市場特別会計	12億2,060万円	16.0%減
地域下水道事業特別会計	7,280万円	47.5%減
桜島観光施設特別会計	9,120万円	30.6%減
国民健康保険事業特別会計	652億8,930万円	0.8%減
介護保険特別会計	573億2,750万円	1.2%増
後期高齢者医療特別会計	92億6,890万円	0.7%増
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	1億9,720万円	92.8%増
企業会計	768億3,100万円	5.3%増
病院事業特別会計	299億1,300万円	6.4%増
交通事業特別会計	56億3,400万円	14.3%増
水道事業特別会計	191億8,820万円	2.0%増
工業用水道事業特別会計	930万円	9.4%増
公共下水道事業特別会計	188億5,650万円	5.5%増
船舶事業特別会計	32億3,000万円	0.2%減
合計	4,891億7,100万円	3.1%増

一般会計当初予算額の内訳

一般会計当初予算額2,789億円



歳出のポイント

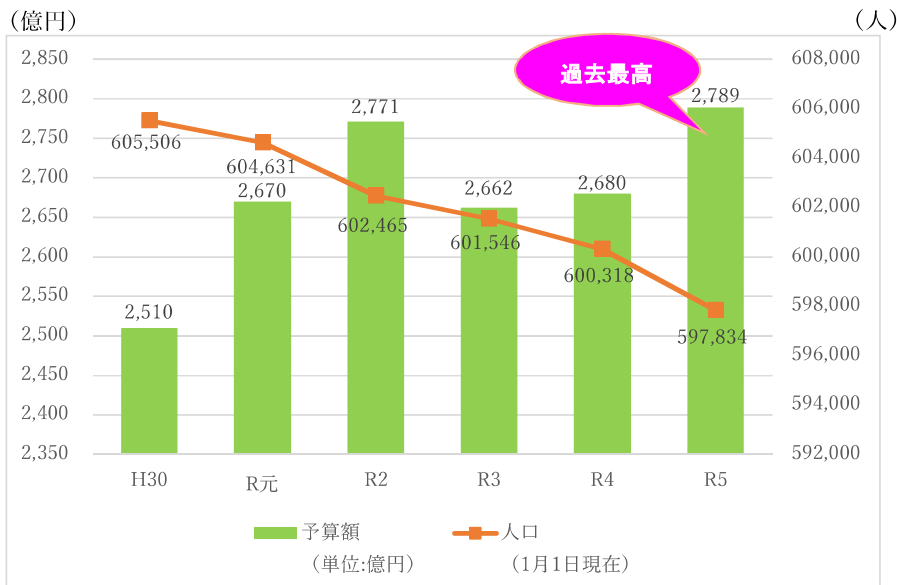
歳出で最も多いのは、子育て支援や高齢者の医療などに使われる民生費の約1,416億円で、一般会計当初予算全体に占める割合は約51%、次に多いのは、市債の返済に使われる公債費の約279億円で、約10%となっています。

社会保障関係経費などに引き続き多額の費用が見込まれ、財政状況は厳しさを増していますが、「市民のための市政」の実現に向けて、「“彩り”豊かなまちの創造に挑戦する積極予算」となっています。

歳入のポイント

歳入で最も多いのは市税で、昨年度に比べ固定資産税や個人市民税などの増により約19億円の増額。国庫支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種事業費の増などにより約12億円の増額になりました。

財政メモ①一般会計当初予算額と人口の推移



5年度は、将来においても本市が持続的に発展していくことを目指し、「彩り」豊かなまちの創造に挑戦する積極予算としました。

財政メモ②市民1人当たりの予算の使い道は？

一般会計当初予算額 2,789 億円の使い道を市民1人当たりに換算してみました。

市民1人当たりの約46万6千円の使い道 ※人口 597,834 人で計算(令和5年1月1日現在)



○子育て支援や高齢者の医療など福祉の充実に
約 23 万 7 千円



○市債の返済に
約 4 万 7 千円



○道路や公園、区画整理などに
約 3 万 9 千円



○環境や衛生の向上に
約 3 万 4 千円



○市の運営などに
約 3 万 4 千円



○教育の振興に
約 3 万 2 千円



○商業・観光・農林水産業の振興に
約 2 万 4 千円

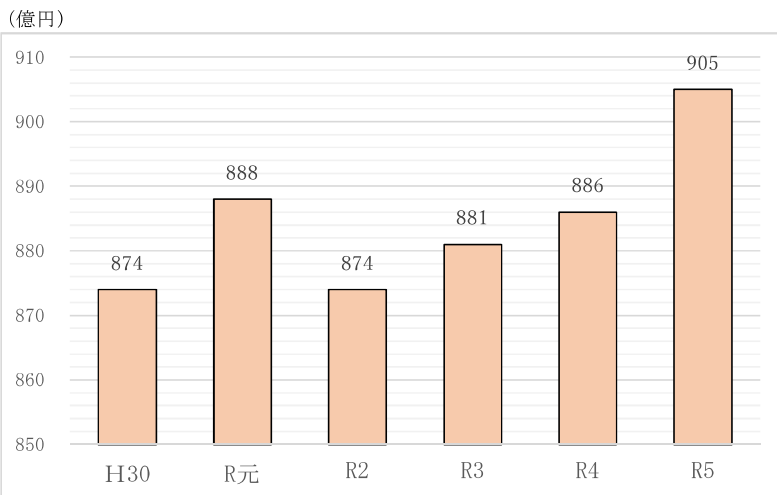


○消防・救急に
約 1 万円



○市電・市バス、桜島フェリーなどの維持に
約 9 千円

財政メモ③市税の推移



※3年度までは決算額、4年度以降は当初予算額

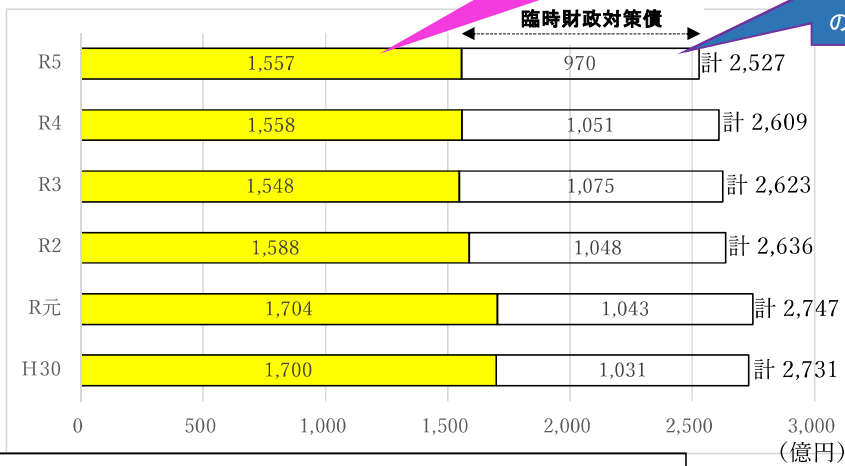
市民1人当たり
約15万円です

市税には主に市民税や固定資産税、都市計画税などがあります。
皆さんに納めていただいた市税は歳入の約33%を占めており、本市のまちづくりを行うための最も重要な財源となっています。
市税は必要な行政サービスに大切に使われています。

財政メモ④市債残高の推移

市民1人当たり約 26 万円

本来は交付税として国からもらえるお金を国の財政上の都合で市が借り入れているものです。返済は全て国の負担です。



どうして借金しなければならないの？

市債は借金ですから、無いに越したことはありません。でも、公園や道路、学校など公共施設の整備に必要なお金を1年間の予算でまかなってしまったら、その年は他の仕事が出来なくなってしまいます。

公共施設は長い間、たくさんの方が利用する訳ですから、将来の市民の皆さんにも公平に費用を負担していただくために、市債を発行しています。ただし、将来の返済額が多くなりすぎないように計画的な市債の発行に努めています。また、返済時に国から交付税が配分される市債を優先するなど、本市の負担を減らすことができるよう努めています。

- (1) グラフの右部分は、実質的な地方交付税である臨時財政対策債です。
- (2) 左部分は、臨時財政対策債を除いた残高です。
- (3) 2年度までは同意ベースの決算額、3年度は決算見込額、4年度以降は当初予算時の見込額です。

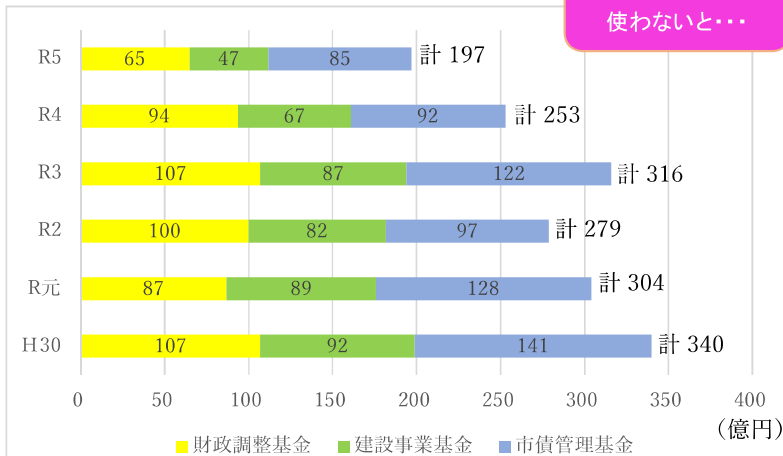
財政メモ⑤基金残高の推移

貯金は大事に使わないと...

基金って何だろう？

本市には、土地や建物、物品や債券などさまざまな財産のほかに、一般家庭の貯金に相当するさまざまな「基金」があります。

市の貯金である基金のうち、財政調整基金、建設事業基金、市債管理基金の3基金については、必要に応じて積立てや取崩しを行いながら、健全な財政運営の維持に努めています。



- (1) グラフの左部分は財政調整基金、中央部分は建設事業基金、右部分は市債管理基金の残高です。
- (2) 3年度までは決算額、4年度以降は当初予算時の見込額です。

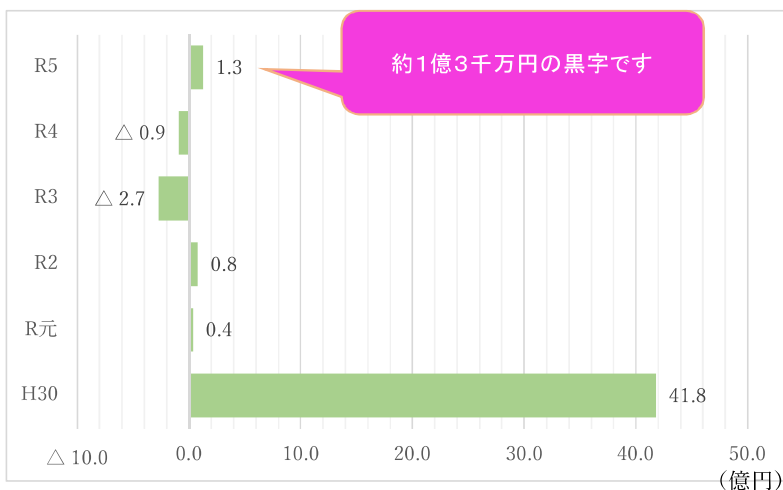
財政メモ⑥プライマリーバランス(基礎的財政収支)の推移

約1億3千万円の黒字です

プライマリーバランスって何だろう？

借金(市債)を除いた歳入と返済(元金)を除いた歳出を比較したもので、歳入のほうが多ければ黒字となり、財政が健全であることを示します。

厳しい財政状況の中、借金の累積を防ぐため、5年度は黒字としています。

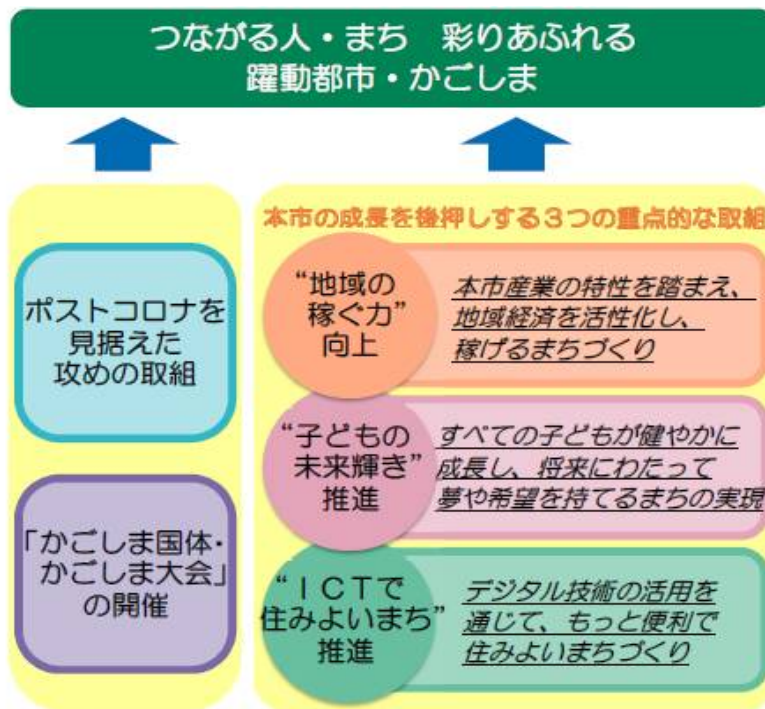


- 各年度の当初予算時のプライマリーバランスです。
(実質的な地方交付税である臨時財政対策債は、借金・返済から除いています。)

令和5年度の主な事業

“彩り”豊かなまちの創造に挑戦する積極予算

～発展の追い風をしっかりとつかみ、さらなる成長へ！～



1 信頼とやさしさのある 共創のまち

■ 地域社会を支える協働・連携の推進

- 地域の魅力・活力共創事業(3,380万8千円)
- 町内会の多様な世代の参加応援事業(481万円)
- 不動産団体との連携による町内会加入強化事業(759万円)

■ 自主的・自立的な行政運営の推進

- 住民異動手続きにおける「書かない窓口」事業(4,965万9千円)
- 口座振替Web等受付サービス導入事業(2,524万4千円)
- 暮らしの手続きナビ導入事業(99万5千円)
- 道路通報システム導入事業(1,658万9千円)
- 境界確定調書デジタル化事業(188万1千円)
- 道路台帳デジタル化事業(1,778万4千円)



- ICTで住みよいまち推進基盤構築事業(1億7,184万2千円)
- ふるさと納税推進事業(5億7,517万6千円)

■ 多角的な連携・交流の推進

- 高校生海外留学支援事業(803万5千円)
- 青少年の翼事業(2,606万6千円)

■ シティプロモーションの推進

- マグマシティ推進事業(1,384万2千円)
- マグマの幸。鹿児島ファン拡大事業(398万円)
- かごしま移住支援・プロモーション事業(1,674万6千円)



■ 誰もが個性と能力を発揮できる地域社会の形成

- 多文化共生推進事業(634万5千円)
- 女性のつながりサポート事業(670万円)
- 男女共同参画センター運営事業(1,048万8千円)

2 自然と都市が調和した うるおいのあるまち

■ ゼロカーボンシティかごしまの推進

- シェアサイクル運営事業(4,607万6千円)
- 庁舎等省エネルギー推進LED照明事業(6億1,102万7千円)
- 市有施設への太陽光発電システム導入調査・検討事業(2,497万円)
- 太陽光を利用した避難所機能強化事業(3,316万2千円)



■ 循環型社会の構築

- 食品ロス削減推進計画策定事業(408万2千円)
- プラスチック資源循環推進事業(126万8千円)

- リサイクルプラザ施設整備事業(1億2,741万4千円)
- 北部清掃工場施設整備事業(9億1,432万9千円)

■ 人と自然が共生する都市環境の構築

- 甲突川千本桜再生プロジェクト事業(708万2千円)
- 花と緑のハーモニー事業(1億8,698万3千円)
- 公園維持管理経費(3億6,047万3千円)
- 生物多様性地域連携保全活動支援事業(50万円)
- 武岡公園整備事業(1億2,540万1千円)

■ 生活環境の向上

- 市営合葬墓設置事業(9,144万9千円)
- 犬猫等の飼養者啓発事業(589万3千円)

3 魅力にあふれ人が集う 活力あるまち

■ 地域特性を生かした観光・交流の推進

- インバウンド向けコンテンツ魅力・販売力強化補助金(312万6千円)
- ナイトタイムエコノミー実証実験事業(550万円)
- 世界水泳等PR・おもてなし事業(332万2千円)
- ようこそかごしまへ！かごしま国体・かごしま大会おもてなし事業(700万円)



- かごしま水族館施設整備事業(3億205万円)

■ スポーツ交流・振興の推進

- 特別国民体育大会等開催事業(26億6,984万6千円)
- 国際大会等スポーツキャンプ受入事業(706万4千円)
- eスポーツ促進事業(300万円)

- SAKURAJIMAサイクルツーリズム推進事業(206万5千円)
- 鹿児島アリーナリニューアル検討事業(870万2千円)
- 世界マスターズ水泳選手権開催事業(2,447万2千円)

■ 地域産業の活性化

- 未来のICT人材育成事業(356万1千円)

■ 中心市街地の活性化

- 中心市街地にぎわい創出支援事業(1,300万円)
- 多機能複合型スタジアム整備検討事業(1,097万4千円)

■ 農林水産業の振興

- スマート農業海外研修支援事業補助金(200万円)
- スマート農業推進事業(4,172万4千円)
- 農林水産省共通申請サービス(eMAFF)活用事業(235万9千円)



4 自分らしく健やかに暮らせる 安心安全なまち

■ 高齢化対策の推進

- チームオレンジ設置運営支援事業(616万4千円)
- 介護事業所経営力強化研修事業(23万1千円)



■ 地域共生社会の実現

- 手話言語及び情報・コミュニケーション条例(仮称)制定事業(64万5千円)
- 地域福祉館等Wi-Fi設置事業(787万9千円)
- 重層的支援体制整備移行準備事業(896万4千円)

■ 健康・医療の充実

- 元気いきいき検診事業(5億5,275万4千円)
- 新型コロナウイルス感染症予防医療事業(29億3,357万7千円)

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業(17億1,903万4千円)

■ 生活の安全性の向上

- セーフコミュニティ推進事業(305万8千円)

■ 命を守る危機管理・防災力の向上

- 119番映像通報システム整備事業(299万円)
- 現場中継システム整備事業(1,886万1千円)
- 盛土等規制関連事業(5,288万円)
- 社会福祉施設避難確保計画運用支援事業(1,073万9千円)
- 雨水ポンプ場遠隔集中監視システム整備事業(980万円)
- 8・6豪雨災害30年関連事業(35万9千円)



5 豊かな個性を育み未来を拓く 誇りあるまち

■ 少子化対策・子育て支援の推進

- 保育士確保対策事業(1,936万3千円)
- 保育所等設置支援補助金(2億6,617万円)
- 利用定員拡大促進補助金(2,750万円)
- 保育所等紙おむつ処理支援補助金(4,133万3千円)
- 市立保育所紙おむつ処理事業(327万8千円)
- 子育て情報AIチャットボット活用事業(691万7千円)
- 医療的ケア児受入体制検討事業(1,245万円)
- 不妊治療費助成事業(6,939万1千円)



■ 子どもの健やかな成長への支援

- 出産・子育て応援事業(5億159万4千円)
- こどもの未来応援条例推進事業(374万5千円)

■ 学校教育の充実

- 部活動地域移行検討事業(867万4千円)
- 学校給食センター整備事業(1,200万円)

■ 生涯学習の充実

- 生涯学習プラザ・男女共同参画センター施設整備事業(3億4,117万9千円)

■ 市民文化の創造

- 科学館展示リニューアル事業(479万8千円)



6 質の高い暮らしを支える 快適なまち

■ 機能性の高い都市空間の形成

- 歩いて楽しめるまちづくり推進事業(4,668万3千円)
- まちなか夜間景観形成事業(260万8千円)
- 田上小学校周辺面的整備調査検討事業(2,104万8千円)
- 都市計画関連事業(7,123万5千円)
- かごしまコンパクトなまちづくりプラン推進事業(724万5千円)



■ 暮らしやすい生活基盤の構築

- みんなで目指す渋滞解消プラン策定事業(1,000万円)

- 主要渋滞箇所対策事業(5,030万円)

- 無電柱化推進計画事業(3億1,530万円)

- 交通安全施設整備事業(10億9,841万2千円)

- 道路照明灯LED化事業(2,085万3千円)

■ 市民活動を支える交通環境の充実

- 公共交通不便地における持続可能な交通手段調査検討事業(1,789万5千円)

- 乗合バス更新事業(2億8,440万8千円)



財政メモ⑦鹿児島市の予算を他の中核市と比べると

～中核市62市のうち令和5年度一般会計当初予算規模上位15市～

	都市名	予算額	人口
①	鹿児島市	2,788億7,200万円	60万人
②	川口市	2,335億8,000万円	60万人
③	船橋市	2,239億 0万円	65万人
④	姫路市	2,238億 0万円	53万人
⑤	宇都宮市	2,189億8,000万円	52万人
⑥	長崎市	2,187億7,000万円	40万人
⑦	八王子市	2,173億 0万円	56万人
⑧	東大阪市	2,104億1,200万円	48万人
⑨	尼崎市	2,099億1,500万円	46万人
⑩	松山市	2,077億7,000万円	50万人
⑪	倉敷市	2,022億3,400万円	48万人
⑫	大分市	2,004億3,700万円	48万人
⑬	西宮市	1,952億3,200万円	48万人
⑭	豊田市	1,883億 0万円	42万人
⑮	福山市	1,841億6,000万円	46万人

～『かごしま市予算のすがた』の作成に当たって～

「予算」という言葉は知っているけれど、その内容については、専門的で分かりにくいという印象を持たれている市民の皆さんも多いのではないのでしょうか。

「市民との協働のまちづくりを進めていくためには、市民の皆さんの生活に深く関わっている鹿児島市の予算を知っていただくことが大切です。

地方財政を取り巻く環境がますます厳しさを増す中で、「予算」のことを少しでも身近に感じていただくため、分かりやすい表現を心がけた「かごしま市予算のすがた」を作成しました。

市民の皆さんが鹿児島市の予算に興味を持っていただき、少しでも身近に感じていただければ幸いです。

★鹿児島市の予算や財政に関する情報は市ホームページでご覧いただけます。
<https://www.city.kagoshima.lg.jp/> 【トップページ】⇒【市政情報】⇒【予算・決算・財政】
 ⇒【財政状況】からアクセスしてください。



令和5年度 かごしま市予算のすがた
 編集・発行／鹿児島市財政課
 〒892-8677 鹿児島市山下町11-1 電話099-216-1155